

きのこの展

コケ?きのこ?そうか!地衣類だ



2014 会期中は毎日開園
10/18 日 - 26 日

国立科学博物館筑波実験植物園

開園時間9:00~16:30 (入園は16:00まで) 入園料 一般310円 (高校生以下・65歳以上無料)

©2014 国立科学博物館

イベント情報

野生きのこ・栽培きのこ展示 (会期中) 園内きのこ案内・ギャラリートーク (土日: 11時~13時~, 平日: 12時~, 30分, 18日手話通訳付) 研究員セミナー「菌類がつなぐ動物・植物」(26日 10時~14時~, 各30分, 予約不要) 地衣類テラリウム講座 (19日 14~16時, 要予約, 定員20名) 地衣類アクセサリを作ろう (25日 14~16時, 要予約, 定員20名) 菌類なんでも鑑定団 (月水: 11~13時) きのこ画コンテスト (会期中) きのこアート展示 (会期中) きのこマグネット&地衣類パズル製作 (土日, 先着100名) グッズ販売・料理屋台出店 (土日)

問い合わせ先 〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1 国立科学博物館筑波実験植物園

電話 029-851-5159 (代表) FAX 029-853-8998 <http://www.tbg.kahaku.go.jp/event/2014/10kinoko/>

植物多様性を知る・守る・伝える
筑波実験植物園
Tsukuba Botanical Garden

国立科学博物館
National Museum of Nature and Science

きのこ展

コケ?きのこ?そうか!地衣類だ

きのこって何の仲間?どんな形のきのこがある?きのこってどこで何をしているの?そんな不思議がいっぱいのきのこワールド。
今回は野生きのこを大量展示する迫力はそのままだに、きのこの仲間である地衣類の秘密について大特集します。見た目はコケのようだけどコケじゃない。菌類と藻類の共生体がその正体。きのこことその仲間を見る、触る、味わう、匂う、そして聴く。五感をフル活用して、きのこの世界を体験してください。

イベント情報

野生きのこ・栽培きのこ展示(会期中)
きのこ画コンテスト(会期中、26日12時～表彰式)
きのこアート展示(会期中、出品者:武井桂子氏、中谷佳詩子氏、女子美術大学きのこ同好会ほか)
菌類なんでも鑑定団(月水:11～13時)
菌類セミナー「菌類がつなぐ 動物・植物」(26日10時～、14時～、各30分)
地衣類テラリウム講座(19日14～16時、要予約、定員20名、参加費1,000円)
地衣類アクセサリーを作ろう(25日14～16時、要予約、定員20名、参加費500円)
きのこマグネット&地衣類パズル製作(会期中の土日、先着100名)
グッズ販売・料理屋台出店(会期中の土日)

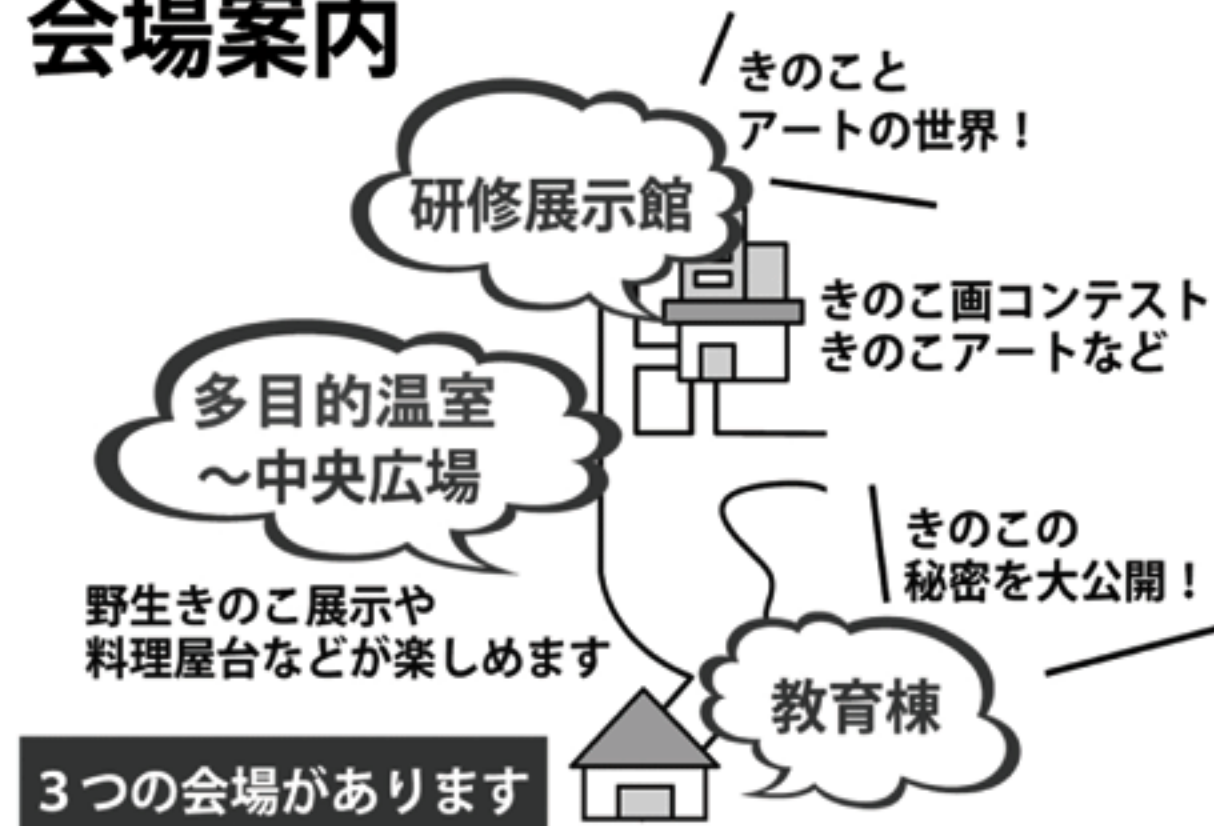


きのこコン 作品募集

きのこ愛にあふれた「きのこ画コンテスト」(=きのこコン)を開催します。今年は地衣類も大歓迎。応募用紙は筑波実験植物園内にて直接配布。応募期間(9/30まで)。



会場案内



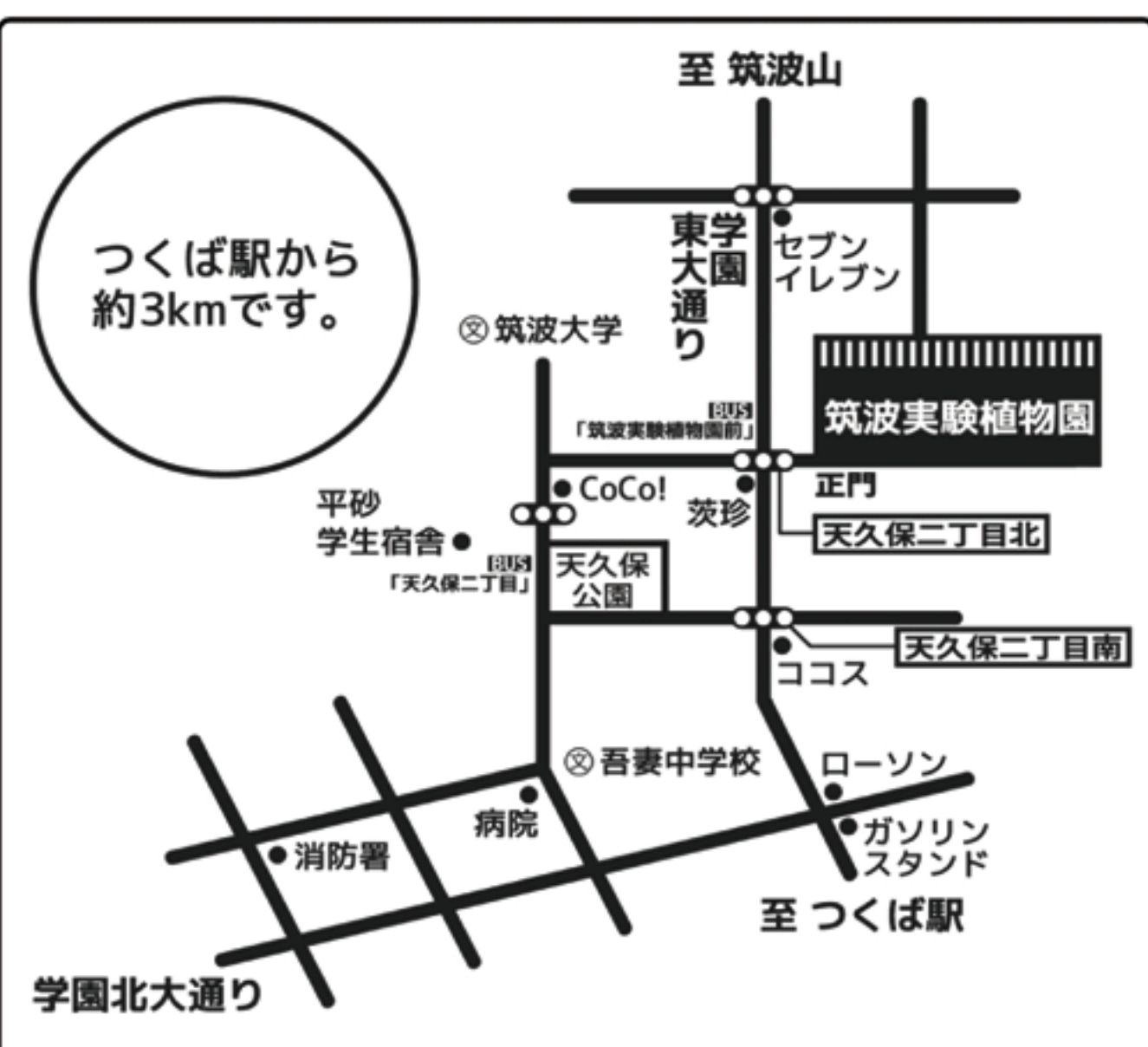
園内きのこ案内とギャラリートーク (※天候により変更する場合があります)

国立科学博物館植物研究部で菌類を研究している3人の博士(保坂健太郎・細矢剛・大村嘉人)が、展示品および植物園に生えているきのこことその仲間たちの解説を行います。
実施日:期間中の(土日:11時～、13時～。平日:12時～。18日は手話通訳付。26日午後はきのこ博士によるスペシャル案内)(1回30分～1時間程度)。



アクセス情報

所在地 〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1
■自家用車 (※駐車スペースに限りがあるため、できるだけ公共交通機関をご利用下さい)
常磐自動車道 桜土浦I.C.から北へ約8km。無料駐車場あり(乗用車120台分)。
■電車・バス
つくばエクスプレス「つくば駅」(つくばバスターミナル)より関東鉄道バス5番乗り場「テクノパーク大穂」行き→「筑波実験植物園前」下車→徒歩2分
6番乗り場「筑波大学循環左回り」コース→「天久保二丁目」下車→徒歩8分



お問合せ先 TEL:029-851-5159 (代) FAX:029-853-8998
〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1
国立科学博物館筑波実験植物園
<http://www.tbg.kahaku.go.jp/event/2014/10kinoko/>



植物多様性を知る・守る・伝える
筑波実験植物園
Tsukuba Botanical Garden